

第18回ハッピーまつり写真集



調布不動商店会

平成24年8月26日(日)

9:00~17:10

於：金子駐車場

PHOTO BY SAKAMOTO

2012年8月26日、第18回ハッピー祭りが開催されました。
お祭りに来られたお客様、一生懸命練習されて出演された方々、そしてお祭りを盛り上げて
くださったスタッフの方々に心から感謝いたします。
それではその模様を前日からご覧ください。

8月25日（土） 8：00

前日朝から会場準備が始まります。
まずは敷地の清掃、草取りから、
毎年あせと腰、膝の痛みとの戦いです。

9：00 レンタル業者が到着し会場設営が
始まります。



11：00 舞台ができたら周辺の飾りつけに知恵を絞ります。



8月26日9:00 真っ青な今日も暑い日になりそう。お手伝いの会員さんもやる気マンマンです。



義本鐘伸 実行委員長



小川芳男 商店会長

10:00 オープニング・セレモニーでご挨拶いただいた方々



よさこい実行委員長
春日かおり氏



調布市文化・コミュニティー
振興財団理事長 萩本貞臣氏



都議会議員
尾崎大介氏



元金融相
伊藤達也氏



受付には商店会の大先輩の方々が、接待にも気を使った配置で来賓を待ちます。



金券販売所の仕事は多く 金券販売、抽選券引換（チラシ、ネット交換分）、抽選券回収、ラムネ早飲み募集、ビール早飲み募集、スタンプラリー、もちろん相談の対応等々。



11:05 1 回目のよさこい踊り トップはSHC 倶楽部チーム調和



調布よさこい組 澄舞流



西部児童館よさこい連 「道」



調布五中ボランティア部



調布よさこい組 藍心



ソーラン節同好会「和鷲」



一祥会



12:00 国領はやし連

1. 破矢
 2. 鎌倉
 3. 印藩
 4. 破矢
- の順に演奏です。



12:30 東京ヴェルディ提供の
味スタ・

ペアチケット争奪杯

初めにラムネ早飲み

- 1組 小学1～2年生
- 2組 小学3～4年生
- 3組 小学5～6年生



各組8名で争います。



- 圧巻 ビール早飲み
- 1組 20才以上の男女
- 2組 "
- 3組 "

もう終わり。 余裕の第一位



13:00 ダンス・パフォーマンス 今年で3度目の出演で徐々に人気が上がっていきます。



ラップ、ヒューマンビート、ストリートダンス、キッズダンス、パフォーマンスバンド、アフリカンと芸も多彩です。





13：40 旧甲州街道では流し踊りが始まりました。先頭に毎年高崎から参加している襲雷舞踊団。その後に長友市長、荻本振興財団理事長長、商店会長等主催・共催団体の代表たちが鳴子を持って照れくさそうに続きます。





給水所では踊り子たちに積極的に水分補給をうながします。



めじろ作業所にお願いした給水所では桐朋学園のボランティアがお手伝い。



駅前の交差点にめじろ作業所は出店しています。



ベルデパーキングを借りたステージ・模擬店への入り口。
花かけはコンパネル3枚ですが、会場案内と一緒によりは別にしたらどうかとの意見もありました。



今年は八戸からの産直 ホタテ焼き@350 サザエのつば焼き@350
イカヤキ@200 げそ焼き@100（3足分）



前には炭の炎、背後からは炎天。毎年暑さとの戦いです。ホタテ、イカは大好評!! サザエは殻が熱く新聞紙でくるんだり、身が取れなかったり、焼きすぎると固くなったりと課題が残りました。



産直売りの販売風景。昨年対比70%UPの売上高を記録しました。全て完売。



味が自慢の焼きそばの厨房、こちらも熱さと力の勝負です。



出来た焼きそばに青のり、紅ショウガを入れて小分けにパックするのは女性の仕事。
例年通り@200 で833 個完売



販売部門の若い女性には人気があります。
悪い男に要注意！

生ビール@400で419杯、酎ハイ@250で
209杯の実績、表情も余裕です。
今年の異常気象？のおかげか昨年の17%
アップの売り上げでした。



不動商店会の味自慢。鳥文さんの焼き鳥はいつも人気です。@90 で1,993本完売。



素朴な味を今に伝えるきゅうりの
一本漬けは一本100 円で595 本完売。



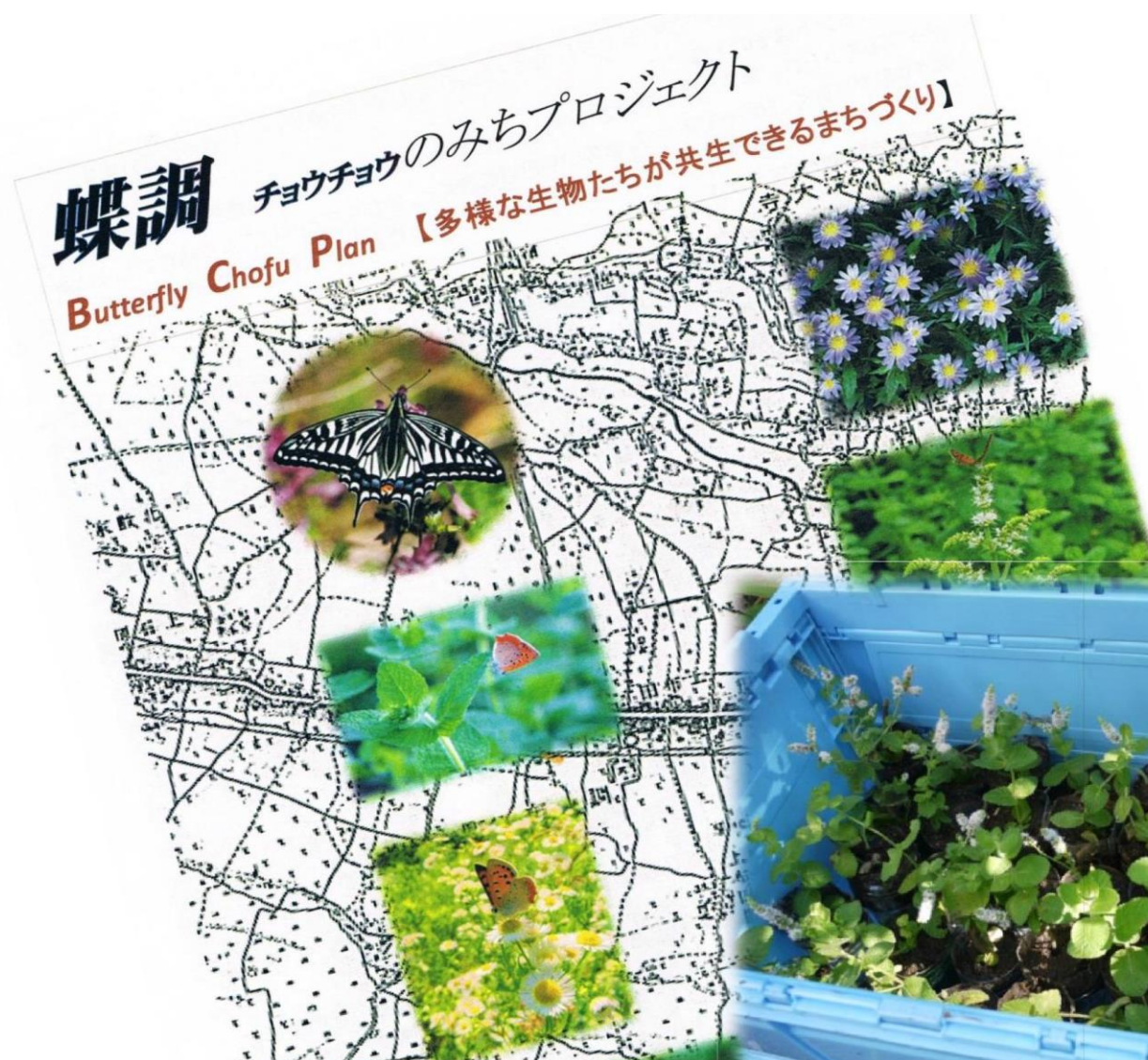
ジュース販売は熱かったので盛況で755 本販売しました。@100



フランクフルトも例年通り@150で597 本完売。



カキ氷売り場も暑さのおかげで710 杯販売。@100
黄色のユニフォームもTシャツからポロシャツに今回から替わりました。



事前に用意した
ペットボトル・ポット。
3日前に挿し木を
して日陰に置いて
準備していた。



商店街を蝶が舞う町にしようという
「蝶調のみちプロジェクト」
運動の初めとして、今回140 鉢
のアップルミントの苗を配りました。
島田さんの応援を得てわずか
一時間で無くなりました。



紙芝居コーナーは小さな子供たちの楽しみと暑さからの避難所でもあります



良い子で聞いていると最後のおみやげがもらえます。

各氏から温かい
お祝いの
お言葉を
いただきました。



長友貴樹 調布市長



山花郁夫 衆議院議員



宮本和実 市議会議員



林明裕 市議会議員



滝柳嘉市 商工会会長代行



15 : 10 いよいよ待望の大抽選会が始まりました。今年は当たるかな？



商店会役員が張り詰める空気の中を一枚ずつ当たり券を引き出します。
今年も調布F Mの宮沢つむぎさんが終日ステージの司会を手伝ってくれました



抽選券の組の文字が遠くの人に聞きにくいのでカードを用意しています。
さらに入り口付近にスピーカーを2台設置しました。
3回呼んでも当選者が現れない場合はその券は無効になり、次の方のチャンスです



これほど期待と緊張に満ちた顔はこの近辺で今まで見かけただろうか。



3個も当たる人がいると思えば、毎年まったくダメな人も。神様は不平等なのですね
あ〜ア、一度は何でもよいから当たってみたい！（運に見放された者のボヤき）



「当たったッ！」との声と手が高く上がると担当者が確認のために素早く走ります。
当選番号を確認して景品を渡します。



2等は43 インチ
3Dデジタルテレビです！
持ち帰れますか？
気のせいか軽いようです。



1等は毎年電動自転車なので高齢者に大人気です。
当たった人もそうでない人も来年は初詣から願をかけよう！



16：40 祭りも終盤のよさこい踊り。水を撒いていて白スカートにハネが上ると叱られた・・・。



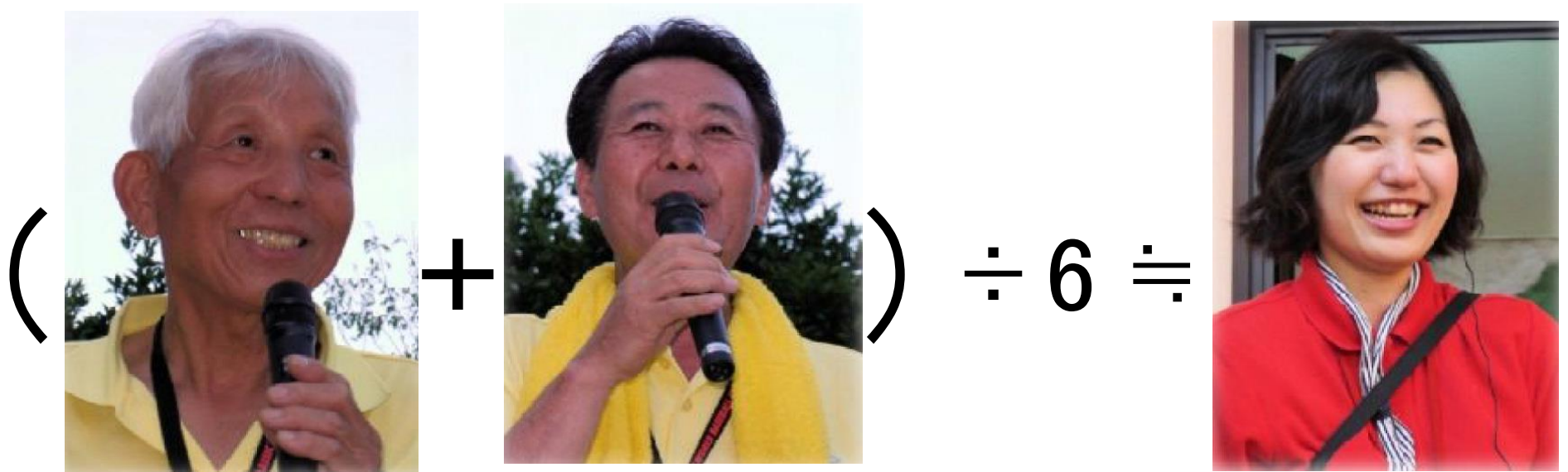
若手によるハワイアン。「若けりゃいいてもんでもないわよ」と隣のおばさんが言いました。



最後に元気に踊るのは西部児童館よさこい連 「道」 の子供たち。



フィナーレは全員による乱舞です。鳴子を持って踊れやおどれ。



17:10 閉幕 日焼けが無事終了した安堵の喜びか紅潮した義本氏と小川会長。
この幸せそうな顔！ 100万ドルの笑顔とはこのことでしょうかッ！

今年も尽力した
財団の壘（もたい）由佳里さん



解散後役員は残って楽しい売上勘定と反省会（飲み会ともいう）で来年の構想を練りました。とさ。